



## 1. 資格検定試験の流れ

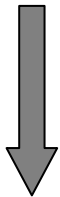
### ● 一次試験の申込み 書類審査申請書の受付

申請書類一式を、郵送にて、公益社団法人日本山岳ガイド協会事務局宛送付することにより受け付けます。郵送でのみ受付をします。**書類審査日の2週間前までに必着**。簡易書留で送ってください。申請に必要な書類は、ステージにより異なりますのでご注意ください。



### ● 書類審査の実施

平成29年04月03日(月)



書類審査合格者に案内を送付します。  
山岳ガイドステージⅠ受験者で書類審査に合格した者は、体力・適性試験に進みます。  
山岳ガイドステージⅡ受験者で書類審査に合格した者は、無積雪期講習に進みます。

### ● 体力・適性試験の実施 \*ステージⅠのみ実施

平成29年04月24日(月) 三ツ峠

〈試験内容〉 自然の岩場にて受験資格レベルの登攀能力  
「トラッド及びスポーツルートにて5.10aまで安全にリードできること。  
登山靴を履いてⅣ級-まで安全にリードできること。」  
20kg程度の荷物を背負い、登山道を標準時間の80%前後の時間内での登下降。



体力・適性試験合格者に案内を送付します。

### ● 筆記試験の実施 \*ステージⅠのみ実施

平成29年06月18日(日) 開催会場： 東京・大阪

〈参考図書〉 事前に購入し熟読して下さい。すべて当会発行(HPより購入できます)

- ・ガイドの基礎的知識教本
- ・自然・登山ガイドの専門的知識教本
- ・山のファーストエイド教本
- ・ガイドマニュアル「山岳ガイド編」
- ・山岳遭難救助マニュアル「認定ガイド編」



● 筆記試験合格発表（合否通知）

試験日から約1ヶ月以内に合否通知書を送付します。  
合否通知書が届かない場合には、事務局にご連絡ください。



● 二次試験の申し込み、二次試験および義務講習の実施

実技検定および義務講習科目ごとに申し込みが必要です。  
申し込み締切日を厳守してください。 \* 締切日は各科目開催日の初日の30日前必着です。

注\* 順番通り受けて頂く科目がありますのでご注意ください。

二次試験の開催要項は、ステージⅡの場合は書類審査合格者宛に、ステージⅠの場合は筆記試験合格者宛に後日ご案内となります。

二次試験受験または受講手続終了後、試験または講習開催日の7～10日前ごろに集合案内を送付します。



● 二次試験合格発表（合否通知）、義務講習修了通知

各実技検定試験終了または義務講習修了日より約1ヶ月以内に合否通知書を送付します。  
合格および修了の、各科目の有効期限は書類審査の合格から5年間です。

注\* 順番通り受けて頂く科目がありますのでご注意ください。

雪崩総合科目について、日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者（出川あずさ氏）による推薦をもって免除申請することができます。申請は随時受け付けますが、申請受付の後直近で開かれる試験・研修委員会において免除審査を行いますので、免除通知書の発行は不定期となります。特に当会主催の実技検定試験開催が集中する期間（9月～2月）ではない場合は、数ヶ月かかることもありますのでご注意ください。



● 全科目合格および修了

全ての科目を合格および修了しますと、ガイド資格認定通知書を発行します。  
認定通知書受給者は、当会正会員団体に入会し、正会員団体を通じて当会入会手続きを行います。手続きが完了した方には正会員団体を通して、当会よりガイド資格認定証（本会正会員証）およびガイドバッジを付与します。  
ステージⅡ認定者は、新資格のガイド資格認定証を付与します。

※自然ガイド資格とクライミングインストラクター資格が独立資格のため、複数の資格保持者はそれぞれの資格を保持することになります。ただしこの場合、それぞれの資格で資格更新をする義務があります。

## ● 受験の流れ

### 〈ステージⅠ〉

- 書類審査→体力・適性試験→筆記試験→無積雪期講習1→無積雪期講習2・検定までは全て順番に受験、合格しなければなりません。  
筆記試験に合格した者は雪崩対策技術検定及びファーストエイド講習会を受験、受講できます。
- 積雪期講習・検定及びに残雪期講習・検定は順番を問わない。但し無積雪期講習2・検定まで合格している必要があります。
- 付帯資格のスキーガイドステージⅡの受験希望者は、ファーストエイド講習の受講と雪崩対策技術検定試験に合格あるいは免除されていなければスキーガイドステージⅡ検定試験を受験することはできません。

### 〈ステージⅡ〉

- 書類審査の次にまず無積雪期講習を受講すること。無積雪期講習修了後、以降の講習・検定が受講・受験できます。
- 付帯資格スキーガイドステージⅡの受験希望者は、ファーストエイド講習の受講と雪崩対策技術検定試験に合格、あるいは免除されなければスキーガイドステージⅡ検定試験を受験することは出来ません。

※「山岳～国際ガイドフロー」を参照。

## 2. 受験資格

### 〈ステージⅠ〉

- 満20歳以上で健康で体力があり、「平成29年度受験資格における登山経験・技術基準表（山岳）」の登山経験・基準を満たす者。

### 〈ステージⅡ〉

- 満20歳以上で健康で体力があり、本会の「山岳ガイドステージⅠ」資格を有し、正会員入会后山岳ガイドステージⅠ資格として6ヶ月以上のガイド経験を有する者。
- 「平成29年度受験資格における登山経験・技術基準表（山岳）」の登山経験・基準を満たす者。
- 既にファーストエイド講習会を受講済みのこと。未受講の者は受講すること。

## 3. 検定項目、実施日、開催地、検定料など

### ●一次試験

職能職種	検定項目	実施日	日数	開催地	検定料
ステージⅠ ステージⅡ	書類審査	29.04.03(月)			5,000
ステージⅠ	体力・適性試験	29.04.24(月)	1日	三ツ峠	15,000
ステージⅠ	筆記試験	29.06.18(日)	1日	東京・大阪	15,000(注)

(注) 他の資格で一次試験合格している場合は、共通科目が免除されるため、受験料は10,000円

● 二次試験

平成29年度実技検定試験および義務講習（※予定※）

職能職種	検定項目	実施日	日数	開催地	検定料
ステージⅠ ※1	無積雪期講習1 ※3	29.09.04（月）～09.08（金）	5日	立山・劔岳	75,000
	無積雪期講習2・検定	29.10.10（火）～10.13（金）	4日	立山	60,000
	積雪期講習・検定	30.03.05（月）～03.08（木）	4日	八ヶ岳	60,000
	残雪期講習・検定	30.05.21（月）～05.24（木）	4日	上高地岳沢 周辺	60,000
	雪崩対策技術検定 ※4	30.01.15（月）～01.18（木）	4日	白馬周辺	45,000
	ファーストエイド講習会	29.12.02（土）～12.05（火）	4日	小諸	45,000
付帯資格 (選択科目)	スキーガイドステージⅠ ※5	30.03.05（月）～03.08（木）	4日	長野県	45,000
	スキーガイドステージⅡ ※6	30.02.27（火）～03.08（木）	10日	長野県	120,000
ステージⅡ ※2	無積雪期講習 ※3	29.09.05（火）～09.08（金）	4日	立山・劔岳	60,000
	クライミング講習・検定	29.10.10（火）～10.13（金）	4日	奥秩父 or 立山	60,000
	積雪期講習・検定	30.03.05（月）～03.08（木）	4日	八ヶ岳	60,000
	残雪期講習・検定	30.05.21（月）～05.24（木）	4日	上高地岳沢 周辺	60,000
	雪崩対策技術検定 ※4	30.01.15（月）～01.18（木）	4日	白馬周辺	45,000
	ファーストエイド講習会	29.12.02（土）～12.05（火）	4日	小諸	45,000
付帯資格 (選択科目)	スキーガイドステージⅠ ※5	30.03.05（月）～03.08（木）	4日	長野県	45,000
	スキーガイドステージⅡ ※6	30.02.27（火）～03.08（木）	10日	長野県	120,000

- 〈※1〉 山岳ガイドステージⅠ資格受験者は、無積雪期講習1、無積雪期講習2・検定を順番に受けなくては他の科目を受験できない。
- 〈※2〉 山岳ガイドステージⅡ資格受験者は、無積雪期講習を受けなくては他の科目を受験できない。
- 〈※3〉 無積雪期講習1のみ、過去にこの講習を修了した者でも受験中の希望者は再度この講習会を受講することができる。
- 〈※4〉 免除科目。日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者（出川あずさ氏）による推薦をもって免除申請することができる。この場合10,000円の審査料となる。

〈※5〉 免除科目。認定養成指導者による同等の検定を経て免除することができる。

この場合 10,000 円の審査料となる。

〈※6〉 「ファーストエイド講習会」の受講と「雪崩対策技術検定」を合格または免除していなければスキーガイドステージⅡ科目の受験はできない。

**\* 雪崩対策技術科目を養成指導による免除を希望される場合についてのご注意。**

免除審査のための合否判定会議の開催日は不定期です。スキーガイドステージⅡ 10 日間検定試験申し込み締め切り日までに免除による合格通知を受け取るために、免除申請は余裕をもって行ってください。

## 4. 申込方法

### 【一次試験】

#### ●書類審査

書類審査申請書類を、公益社団法人日本山岳ガイド協会に簡易書留にてご郵送ください。

受験料をお振込みのうえ、以下の書類を **3月20日必着** で送付してください。

納入金額： 5,000円

**\* 書類審査の提出書類として必要なものは以下です。**

#### (ステージⅠ)

- ① 書類審査申請書 : 当会の指定書式を使用してください。
- ② 顔写真 : 2枚 うち1枚は受験申請書に貼付のこと (縦3.5cm×横3cm)。半年以内に撮影されたもの。
- ③ 住民票
- ④ 登攀歴ガイド歴報告書 : 当会の指定書式を使用してください。  
受験資格を満たしていることが分かるよう記載してください。
- ⑤ 健康診断書 : 当会所定の検査表または同内容を満たす検査表を提出してください。  
当会所定用紙記入は医者に限ります。本人が記入しないでください。  
筆記試験日前1年以内に受診したものを提出してください。  
日付、発行元が明記されていることを確認してください。  
検査内容に不備がありますと、受験の最終審査の際に再提出をお願いする場合があります。
- ⑥ 山岳遭難保険加入者証の写 (クライミングに対する保険)
- ⑦ 受験料振込明細書 (写)

#### (ステージⅡ)

- ① 書類審査申請書 : 当会の指定書式を使用してください。
- ② 登攀歴ガイド歴報告書 : 当会の指定書式を使用してください。  
受験資格を満たしていることが分かるよう記載してください。
- ③ 山岳遭難保険加入者証の写 (クライミングに対する保険)
- ④ 受験料振込明細書 (写)

●体力・適性試験 \*ステージⅠのみ

書類審査の可否通知は書類審査日から5日以内に発送します。合格者のみ体力・適性試験の受験ができます。合格者は受験料をお振込みのうえ、体力・適性試験受験誓約書を4月17日（月）必着でご郵送ください。入金と誓約書の確認をもって受験申請完了となります。

納入金額： 15,000円

●筆記試験 \*ステージⅠのみ

体力・適性試験の可否通知は試験終了日から7日以内に発送します。合格者のみ筆記試験の受験ができます。合格者は6月4日（日）までに受験料をお振込みください。入金の確認をもって受験申請完了となります。受験票は試験の一週間前に、受験番号、受験会場を記して送付します。試験日の5日前までに受験票が届かない場合は、事務局にご連絡ください。

納入金額： 15,000円

- ・ 他の資格で一次試験に合格している場合は、共通科目が免除されるため、筆記試験料は10,000円

送金先： 三菱東京UFJ銀行 四谷支店  
普通預金口座1119029  
名義：公益社団法人日本山岳ガイド協会

## 【二次試験】

実技検定試験および義務講習開催要項をお読み頂き、受験料をお振込みのうえ以下の受験申込書類を各開催日の30日前必着で公益社団法人日本山岳ガイド協会にご郵送ください。

- ① 実技検定試験および義務講習受講申込書 : 当会の指定書式を使用してください。
- ② 実技検定試験および義務講習受講誓約書 : 当会の指定書式を使用してください。  
本人と保証人の署名もしくは捺印が必要です。

③ 受験料振込明細書（写）

\*書類に不備があると申込みは受理されません。

## 5. 検定免除科目およびその申請方法

雪崩対策技術は、日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は、養成指導者による推薦をもって免除申請することができます。この場合の審査料は、10,000円となります。

選択科目のスキーガイドⅠ科目は、当会の認定養成指導者による同等の検定試験を経て免除することができます。この場合の審査料は、10,000円となります。

## 6. 選択科目

二次試験受験科目について、以下のとおり選択科目があります。  
選択しなかった科目のガイド活動はできません。

スキーガイドステージⅠ  
スキーガイドステージⅡ

## 7. 合格発表

- 書類審査 : 書類審査日から5日以内に合否通知書を発送します。  
体力・適性試験 : 体力・適性試験日から7日以内に合否通知書を発送します。  
筆記試験 : 試験日の約1ヶ月以内に合否通知書を送付します。  
二次試験 : 各検定または義務講習科目修了日より約1ヶ月以内に合否通知書を送付します。  
(養成指導者による免除申請者は除く)

## 8. 各科目の合格有効年数

各科目の合格有効年数は、書類審査の合格から5年間です。

## 9. 資格認定

全ての科目を合格および修了しますと、ガイド資格認定通知書を発行します。  
認定通知書受給者は、当会正会員団体に入会し、正会員団体を通じて当会入会手続きを行います。手続きが完了した方には正会員団体を通じて、当会よりガイド資格認定証(本会正会員証)およびガイドバッジを付与します。  
ステージⅡ認定者は、新資格のガイド資格認定証を付与します。

※自然ガイド資格とクライミングインストラクター資格が独立資格のため、複数の資格保持者はそれぞれの資格を保持することになります。ただしこの場合、それぞれの資格で資格更新をする義務があります。

例) 登山ガイドⅠ+自然ガイドⅡ  
山岳ガイドⅠ+自然ガイドⅠ+インドアクライミングインストラクター  
自然ガイドⅠ+フリークライミングインストラクター等々

### 問い合わせ

〒160-0008 東京都新宿区三栄町18番地 丸藤ビル201号

国際山岳ガイド連盟加盟 公益社団法人日本山岳ガイド協会

Tel: 03-3358-9806 Fax: 03-3358-9780

e-mail: [office@jfmga.com](mailto:office@jfmga.com) URL: <http://www.jfmga.com>